

事務事業 No./名称	■サービス部門 景観-14 公園維持管理事業				タイムスコード及び個別事業名		
	主管課	公園海浜課		関連課	317	公園維持管理事業	
分野名	みどり				810	公園維持管理事業	
目標 (目標値)	公園を適正に管理することにより、安全で安心な緑とのふれあいの場を提供する。						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考			
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯				
運営資源 状況	決算値	317,033千円	293,899千円				
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	317,033千円	293,899千円				
	人員配置数	1.5人	1.5人				
	人件費	13,553千円	14,100千円				
	協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費	330,586千円	370,999千円				
	市民1人当 りの経費	1,871円	1,745円				
	対象者1人 当りの経費						
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名						
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ○公園管理については、平成18年度から導入している指定管理者制度のもと、指定管理者と連携を 図りながら経費の縮減、利用者サービスの向上を図る必要がある。					
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ○2期目(4年目)となる指定管理者制度のもと、事業報告書、四半期ごとのモニタリングに基づき、評 価、助言をし、業務の充実に努めた。また、利用者サービスを目的とした講座やイベントについては 利用者に好評であった。					
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)					
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ○市民や利用者のニーズを常に把握し、快適な利用につながる体制を整え、指定管理者の更なる技 術向上を促すことにより、更なる利用者サービスの向上に努めていく。					
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了							
評価結果	改善の必要性	○指定管理者制度も定着し、経費の削減、利用者サービスの向上等の効果が表れている。引き続き、指定管理者と協議をしながら、より適正な都市公園の維持管理に努めていきたい。		評価結果	改善の必要性	○指定管理者制度の導入は、民間等のサービス提供能力を最大限活用することで、経費の削減、利用者サービスの向上を目的としているものである。指定管理者が利用者の多様化するニーズを把握し、より効率的な管理運営体制を実施するように指導・監督に努めていきたい。	
B	無			B	無		
課長名	公園海浜課長代理:石山 由夫			部名・部長名	景観部長 土屋 志郎		